

東証はこう変わる予定だった (今後もまだあり得るか?)

旧（現行制度）		新（制度改正後）	
1部、2部など4市場	市場区分	Professional Market	Traditional Market
例えば、1部へは「時価総額250億円以上」	他の市場への上場	上場市場が変更になることはない。	上場市場が変更になることはない。
1部では原則、認めず	赤字での上場	認める。	原則として認めない。
2期連続で債務超過	上場廃止基準	ディスクロージャーに問題が生じた場合のみ。	原則として上場廃止にならない(たとえディスクロージャーに問題が生じても)。現実には、会社倒産時のみ結果として上場廃止となることが想定される。
1部全銘柄で構成	東証株価指数(TOPIX)	Professional Market全銘柄で構成。	株価は変動しないので、当該指標の算出はしない。
基本的には専業の投資家向けの株式市場である。	備考	純粋に専業の投資家向けの株式市場。	1999年10月以前の証券制度がベースになっている。純粋にサラリーマン向けの株式市場。理論上は、年1回の有価証券報告書の提出すら不要であろう。